

日頃から当法人の活動にご支援をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。
この度、当法人の活動状況について会報を発刊し、皆様にご報告させていただくこととなりました。

当法人は横浜家庭裁判所より複数の方の成年後見人に選任され、後見事務を担っております。
今後とも、ご本人が安心して豊かな生活を送ることができるよう
尽力して参りますので、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

代表理事 伊藤 武洋



成年後見事業関連

◆新規後見受任 (6月)

当NPOとして通算7件目(現存ベースでは6件目)の後見受任審判がありました。

◆既存受任事案 (通年)

5件とも後見報酬が認可されるなど、家裁からも堅実な後見業務執行が評価されています。

相談事業関連

◆相談会等の開催は見合わせ (通年)

コロナ対策の一環として相談会等を開催しなかったため、前年以前に比較して件数は減りましたが、電話受付にて ①瀬谷区の福祉施設相談員の方、②県外在住の自閉症者のお母様、③やまびこみらい会員の方 などからの10数件の各種相談に対応しました。

普及活動関連

◆講習会講師 (1月)

横浜市社会福祉協議会主催の講習会で当NPOの中里理事が講師を務めました。内容は以下のとおりです。

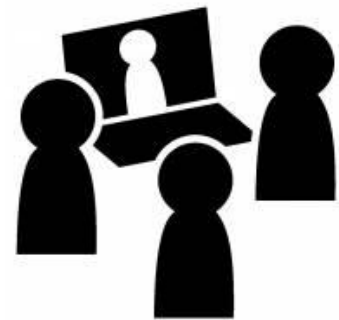
- ▽テーマ：成年後見で深める意思決定支援 ～法人後見の活動から
- ▽開催形態：WEB配信
- ▽参加者：57名

◆会員数増強 (通年)

会員数は昨年末現在34名。一昨年末比4名増でした。

◆横浜市自閉症協会・横浜やまびこの里家族の会「やまびこみらい」会報への成年後見案内掲載

横浜いとしご(横浜市自閉症協会会報)の6月号、10月号、11月号及び横浜やまびこの里家族の会「やまびこみらい」会報(2021年秋号)に成年後見案内を掲載しました。



法人運営関連

◆定例会合のメール開催 (ほぼ通年)

コロナ禍対策のため一昨年11月から昨年10月の理事会・運営委員会はすべてメール開催としました。また、会員総会も初のメール開催(メールアドレス登録の無い会員は郵送参加)となりました。

◆転送専用電話の導入 (2月)

従来、事務所への入電は受付窓口を担当する理事の個人携帯に転送していましたが、その個人携帯に直接掛かってきた電話が転送されてきた電話かが着信時点で判別できない難点がありました。この難点を解消するため、転送受電専用の携帯を新設しました。これにより受電第一声で「NPO法人成年後見やまびこです」と応答できるようになっています。

◆事務所賃借契約に管理会社が介在（4月）

従来、建物オーナー（株）横浜インポートマートとの直接契約でしたが、仲介業者（イオンモール株）を介在する形に変更になりました。賃借料等の契約条件に変更はありません。また、横浜インポートマートとイオンモールの両社はいずれもイオンのグループ会社であり、実務上でも大きな変化はありません。

◆塩谷理事辞任（6月）

塩谷芳彦氏が高齢を理由に昨年の総会を以て理事を辞任されました。

長年にわたり当法人の理事として活躍された同氏は、今後会員の一人として引続きお力添えいただくこととなります。

成年後見制度

◆岐阜地裁判決（10月）

被成年後見人の職業を制限する「欠格条項」が一昨年まで多数の法律に規定されていました（現在はすべて廃止されています）が、まだこうした法規定が残っていた当時の失職を違憲とする初めての司法判断が岐阜地裁で出されました。

この裁判は、警備員の職を失った岐阜県の軽度知的障害者の男性が国を訴えていたものです。

判決では、かつての法律の規定が職業選択の自由などを保障した憲法に違反すると判断し、国に10万円の支払いを命じました。判決はその後確定しています。

当NPOでは、運営委員会において伊藤代表（弁護士）のコメントを紹介し認識を共有しました。

自閉症啓発

◆世界自閉症啓発デー（4月）

4月2日は国連が2007年に制定した世界自閉症啓発デー。

横浜市においても一般社団法人横浜市自閉症協会（当NPOの賛助団体）との共催で『世界自閉症啓発デー in 横浜』と称して市立図書館でのパネル展や市内の施設数箇所のブルーライトアップ（写真）など関連イベントが実施されました。



◆茨城県自閉症協会会報において当NPO発行のガイドブック紹介（10月）

当NPOが一昨年発行した「成年後見ガイドブック」が茨城県自閉症協会の会報で引用・紹介されました。本件は当NPOが事前に了承済であったものです。

障害者全般

◆オンライン講習会（7月）

当NPOの伊藤代表が講師となり、横浜市自閉症協会会員を対象としてZOOMによるオンライン形式で行われました。テーマは「事件を起こしてしまったら 被害に遭ってしまったら」でした。

その他…事務所所在地周辺でのトピックス

◆横浜エアーカービン開通（4月）

桜木町駅前と運河パーク（ワールドポーターズ前）を結ぶロープウェイ「横浜エアーカービン」が運行を開始しました。（写真）

当NPO事務所から運河パーク駅へは雨天でも傘なしで行けます。



NPO法人 成年後見横浜やまびこ

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港2-2-1 横浜ワールドポーターズ6F NPOスクエア

TEL:045-651-6260

FAX:045-319-4339

URL: <http://www.npoyamabiko.org/>